

2022年4月13日

各位

会社名 株式会社サイゼリヤ
代表者名 代表取締役社長 堀埜 一成
(コード番号 7581 東証プライム市場)
問合せ先
執行役員経営企画部長兼財務部長 潮田 淳史
(TEL 048-991-9611)

2022年8月期第2四半期(累計)業績予想との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年10月13日に公表しました2022年8月期第2四半期累計期間(2021年9月1日～2022年2月28日)の業績予想数値と、本日公表の実績数値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2022年8月期通期(2021年9月1日～2022年8月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2022年8月期第2四半期(累計)の業績予想数値と実績数値との差異
(2021年9月1日～2022年2月28日)

(連結)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	69,300	1,000	7,300	4,700	96円73銭
実績数値(B)	69,211	△46	7,663	5,031	103円10銭
増減額(B)－(A)	△88	△1,046	363	331	－
増減率(%)	△0.1	－	5.0	7.0	－
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年8月期第2四半期)	62,869	△782	△254	△565	△11円65銭

(個別)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	45,300	5,200	3,200	65円86銭
実績数値(B)	46,040	5,487	3,612	74円03銭
増減額(B)－(A)	740	287	412	－
増減率(%)	1.6	5.5	12.9	－
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年8月期第2四半期)	43,735	△2,419	△1,984	△40円85銭

2. 差異の発生理由

(連結)

個別の実績が影響し、前回予想に対して、営業利益に差異が生じています。

(個別)

2022年1月にまん延防止等重点措置が発出され、売上高が減少したことなどにより、営業利益は前回予想を下回ることとなりました。

3. 2022年8月期通期業績予想の修正 (2021年9月1日～2022年8月31日)

(連結)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	150,000	7,000	13,000	8,600	176円87銭
今回修正予想 (B)	148,000	3,600	13,000	7,700	158円36銭
増減額 (B) - (A)	△2,000	△3,400	0	△900	—
増減率 (%)	△1.3	△48.6	0.0	△10.5	—
(ご参考) 前期実績 (2021年8月期)	126,513	△2,264	3,455	1,765	36円31銭

(個別)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	100,000	8,300	5,000	102円83銭
今回修正予想 (B)	103,000	10,200	6,000	123円40銭
増減額 (B) - (A)	3,000	1,900	1,000	—
増減率 (%)	3.0	22.9	20.0	—
(ご参考) 前期実績 (2021年8月期)	86,181	△912	△1,131	△23円26銭

4. 修正の理由

(個別)

通期につきましては、上期の実績を踏まえ、通期業績予想を上記のとおり見込んでおります。下期業績予想には、営業外収益として自治体からの協力金 15 億円、特別損失として固定資産の減損損失 10 億円を見込んでおります。

(連結)

個別業績予想の修正に加え、中国における新型コロナウイルス感染症再流行の影響などにより、営業利益は前回予想を下回る見込みです。

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上